

整形外科

こんな症状ありませんか！？ほっとけない気になる症状

親指の付け根の痛み、
気になりませんか？

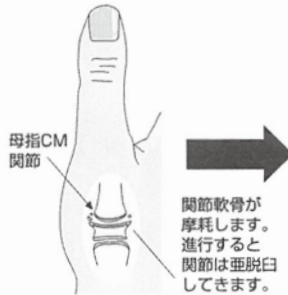
母指(親指)は、5本の指の中でも特殊な運動ができ、物を「つまむ」「ひねる」「押す」などの動作をする時に重要な役割を担います。しかし、長年使い過ぎると、母指の付け根に痛みが生じることがよくあります。

こうした場合は、腱鞘炎と同じく「手」指の代表的な病気として、「母指CM関節症」が疑われます。母指の付け根の「CM関節」と呼ばれる関節の軟骨が少しずつすり減っていくことで発症します。CM関節は、手のひらに対して母指を立てる運動に関係するため、物をつまむような動作をする際に強い痛みが発生するのです。進行すると、関節が腫れたり、亜脱臼が起きて母指が変形していきます。

治療は、軟骨がほとんど消失してしまい、強い痛みで普段の生活が送れない場合は、「関節固定術」などの手術を検討します。



CMバンドで固定します。



多くの場合は、装具を使って関節の動きを制限する治療をすすめています。痛みは何らかの動作をしている最中に出るので、仕事をする時間を中心に装具をつけて、母指を一番使いやすい位置で固定すれば、痛みを軽くして母指を使うことができます。

母指の付け根に痛みを感じたら、放置せずに医師を受診し、適切な診断と治療を受けることが大切です。母指の使い過ぎは、将来、手の機能を損なう可能性があるがあるので、日頃から気をつけましょう。



長谷部 了 院長

昭和61年、群馬大学医学部を卒業し群大整形外科教室に入局。手および肘の手術を多数経験する。平成10年「はせべ医院」を開院。平成11年日本リウマチ財団登録医取得、日本体育協会公認スポーツドクター、日本整形外科学会認定整形外科専門医

整形外科 はせべ医院

高崎市井野町983 TEL.027 (361) 0177

土・日曜も夕方まで診療しています

- 診療時間 9:00~12:00 15:00~18:00
- 休診日 金曜、祝日(木曜は午前のみ診察)

<http://hasebein.com/>

